

薬袋 佳孝教授 略歴

〔経歴〕

- 1954 年 8 月 26 日 父三郎/母美寿保の長男として出生（岐阜県岐阜市）
両親、祖母みき、弟拓孝らと東京都杉並区などに在住。
- 1983 年 3 月 19 日 住友孝子と結婚（長女祐未）、神奈川県鎌倉市に在住。

（1）学歴

- 1973 年 神奈川県立湘南高等学校全日制普通科卒業
東京大学教養学部理科一類入学
- 1975 年 東京大学理学部化学科進学
- 1977 年 同卒業
東京大学大学院理学系研究科化学専門課程修士課程入学
- 1979 年 同修了
同博士課程進学
- 1982 年 同修了
理学博士（東京大学、課程博士）

（2）職歴

- 1982 年 東京大学助手（理学部）
- 1986 年 同休職
米国フロリダ州立大学研究員（化学科）
- 1988 年 東京大学助手（理学部）復職
- 1991 年 東京大学専任講師（理学部）
- 1993 年 東京大学専任講師（大学院理学系研究科）
東京大学助教授（大学院理学系研究科）
- 1996 年 武蔵大学教授（人文学部）
- 2022 年 武蔵大学教授（リベラルアーツアンドサイエンス教育センター）

（3）社会的活動（2022 年以降）

- （社）日本放射化学会 教育部会幹事（セミナー担当）
- 政府関係団体など 委員
- 本学体育連合会ラグビー部顧問

薬袋 佳孝教授 主要研究業績 (2022 年度以降のみ列記)

(1) 著書

2021 年度までで 7 件。

(2) 論文（学術雑誌・紀要）

2021 年度までで、英文原著論文（審査済み）70 件、英文原著論文（無審査または軽微な審査のみ）12 件、和文原著論文 18 件、英文総説 2 件、和文総説ないしは解説 13 件、その他（書評・寄稿文など）4 件、

(3) 口頭発表・講演

2021 年度までのものは多数に渡るので省略。以下は 2022 年度以降のみ。

1. 食品環境放射能標準物質の開発と普及の 10 年そしてこれから (2) 大豆・しいたけ・牛肉、三浦 勉、薬袋 佳孝、米沢 伸四郎、岡田 佳子、荒川 史博、岡田 章、小島 勇夫、大澤 隆雄、柿田 和俊、平井 昭司、日本分析化学会第 82 回分析化学討論会、A2003、水戸、2022 年 5 月 15 日
2. 食品環境放射能標準物質の開発と普及の 10 年そしてこれから (3) 魚肉・魚骨灰、日本放射化学会第 66 回討論会、1B08、東京、2022 年 9 月 14 日
3. ビーム調整時間を利用した ^{68}Ge の製造と教育用 $^{68}\text{Ge}/^{68}\text{Ga}$ ジェネレータへの応用、鷺山幸信・佐々木茂範・永津弘太郎・薬袋佳孝・高橋和弘、日本放射化学会第 66 回討論会、2P26、東京、2022 年 9 月 16 日
4. 国際化学オリンピックでの放射化学関連テーマの出題、薬袋佳孝、日本放射化学会第 67 回討論会、3B09、東広島、2023 年 9 月 23 日
5. 国際化学オリンピックでの放射化学関連テーマの出題(第 2 報)、薬袋佳孝、日本放射化学会第 68 回討論会、3B08、東静岡、2024 年 9 月 25 日

(4) 教科書・教材など

2021 年度までで 7 件。以降は以下の通り。

1. 「教養の化学－生命・環境・エネルギー」、西原寛・中田宗隆編、分担執筆、pp.216、東京化学同人、(2023)

薬袋 佳孝教授 略歴・主要研究業績一覧

- (5) 外部資金・助成金の獲得（武蔵大学在職時に代表者として獲得したもののみ）

2021 年度までで 6 件。